

地域薬局の健康サポート機能拡充への取り組み

松下 綾 先生 ウエルシア薬局（株）薬剤師

かかりつけ薬剤師・薬局はどこへ向かうのか

佐藤卓也 先生 ウエルシア薬局（株）薬剤師

平成29年6月13日（火）18：30～20：30

筑波大学総合研究棟D 公開講義室(1F)

患者のための薬局ビジョンの中で健康サポート機能の拡充が謳われている。健康サポート機能の拡充のひとつとして、患者から症状について適切な聞き取りをし、受診が必要な患者を医療機関へ繋ぐ役割がある。薬剤師がこの役割を担う上での現状の問題点を紹介し、取り組みの一つとして行った（問診ツール）を使用した研究について紹介する。

地域医療に関わる多職種が薬局・薬剤師の現状を理解し、互いによりよい地域連携のヒントを得るドラッグストア大手ウエルシア薬局の取り組みから今後の展望についてひも解く。患者のための薬局ビジョンの中でかかりつけ薬局がもつ機能の拡充が謳われている。今回は、24時間対応の薬局や在宅対応への取り組みなど、ドラッグストア大手が進める取り組みを紹介する。

今回の勉強会では、ウエルシア薬局（株）薬剤師の松下 綾先生、佐藤卓也先生にお話していただく予定です。事前申し込みの必要はございません。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部の後援を受けています。この講演会に参加されますと、日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医2単位と認定薬剤師1単位が取得できます。またフロンティア医科学専攻の医科学セミナー4（高齢者医学）の一部となっています。

連絡先：筑波大学医学医療系
福祉医療学
柳 久子
TEL&FAX：029-853-3496